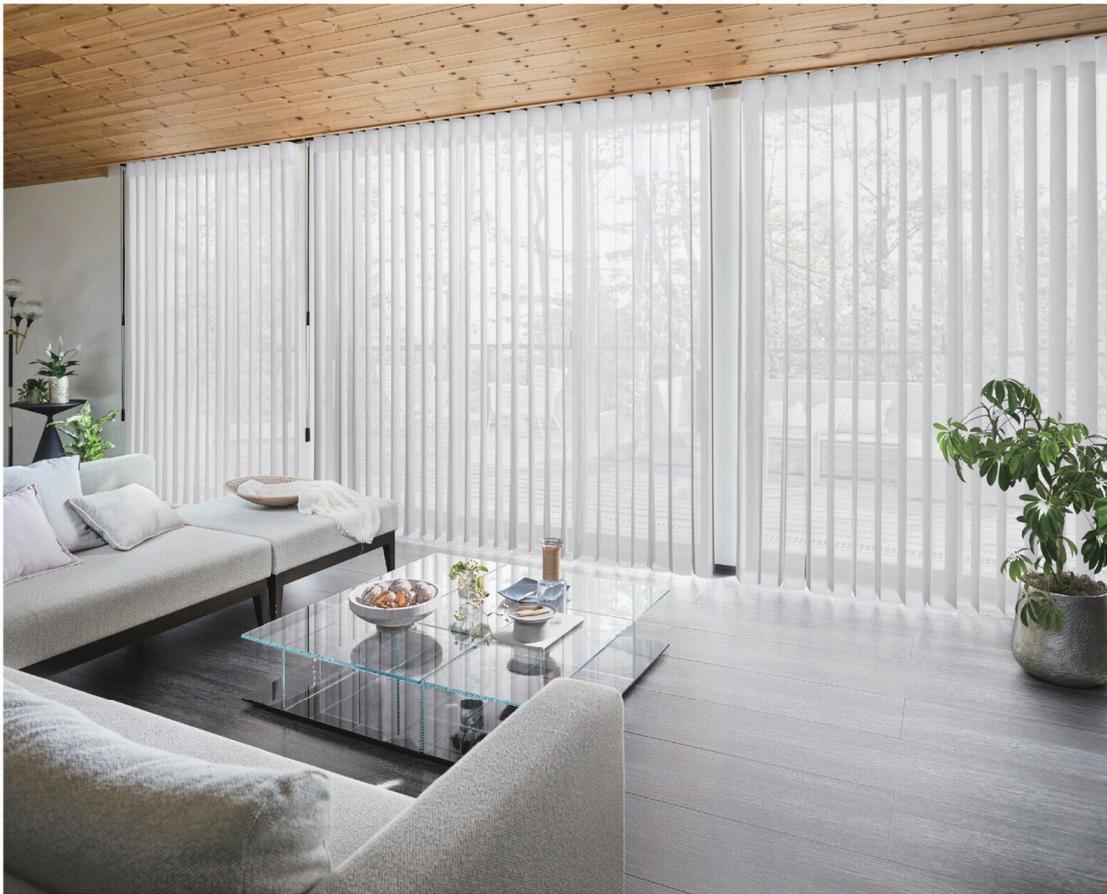


エアレ

SIAA
ISO 22196
抗菌加工

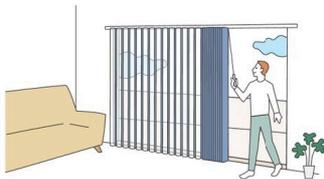
チャイルド
セーフティ



AR-702 フォルモ (グレー)

POINT

窓のサイズや使用シーンに合わせて選べる操作方法。



ボタン操作

- ・生地角度調整と、製品の開閉をボタンで操作します。
- ・出入りの多いテラス窓におすすめです。



ボタン・コード操作

- ・生地角度調整はボタンで操作します。
- ・製品の開閉はドライブコード・ボタンの両方で行えます。
- ・「両ボタン」にすると左右どちらもボタンで操作できます。
- ・幅の大きな窓や中央がFIXで左右が開閉するテラス窓におすすめです。



コード操作

- ・生地角度調整を子ルトボールで、製品の開閉をドライブコードで操作します。
- ・移動せずその場で開閉できるので幅の大きな窓におすすめです。

製作可能寸法

* 幅は5mm単位、高さは10mm単位での製作になります。【単位：mm】

操作方法	ボタン操作 [片ボタン・両ボタン]	ボタン・コード操作 [片ボタン・両ボタン]	コード操作
納まり	片開き	片開き	片開き
製品幅	400～4000	400～4000	400～4000
製品高さ	400～3000	400～3000	400～3300※
最大面積	12㎡※	12㎡※	13.2㎡※

※製品幅が大きい場合は、エレベーターや廊下などの運搬経路をあらかじめご確認ください。
 ※生地の種類・操作方法によって製作可能寸法が異なります。
 右記の「対応生地」にてご確認ください。

対応生地

【単位：mm】

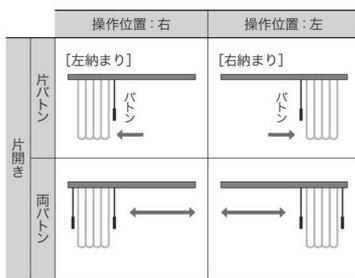
生地No. (AR-)	生地名	製作サイズ制限			
		ボタン操作	ボタン・コード操作	コード操作	
		最大面積	最大面積	最大製品高さ	最大面積
714～717	メーレ	12㎡	12㎡	3300	13.2㎡
701～705	フォルモ	12㎡	12㎡	3300	13.2㎡
706～709	マーヅ遮光	11㎡	11㎡	3300	11㎡

納まりの種類

片開きだけの製作になります。窓の両側に生地を納める場合は、片開きを2台(右納まりと左納まり)とご指定ください。

ボタン操作

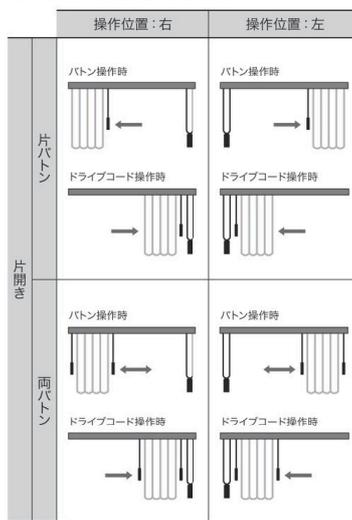
■スラットの角度調整・製品の開閉：ボタン



※両ボタンの場合、よく使う側を操作位置として指定してください。
 両側どちらにもたまたみ込むことができます。

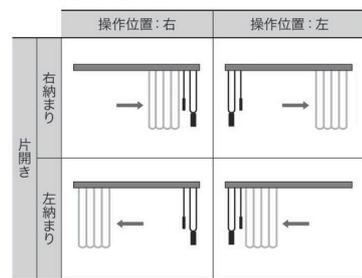
ボタン・コード操作

■スラットの角度調整：ボタン
 ■製品の開閉：ボタンおよびドライブコード



コード操作

■スラットの角度調整：チルトボール
 ■製品の開閉：ドライブコード



POINT

さまざまな窓に対応できるオプション。

レールジョイント仕様 ▶ P.72

2本に分割したレールを施工時にジョイントする、搬入に便利な仕様です。
 搬入スペースが制限される、高層マンションやビルなどにおすすめです。
 幅6000mmまで1台で製作できます。

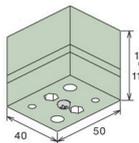


コーナー取付仕様 ▶ P.76

片側のハンガーレールを伸ばして製作することで、コーナー部のすき間を
 最小限に抑えます。通常製品を設置するよりも光漏れが少なくなります。



ボックススペーサー ▶ P.81



カーテンボックスの奥行きに生地が納まらない(235mm未満)場合に、ハンガーレールの取付け高さを調整するために使用します。

ブラケットスペーサー ▶ P.80



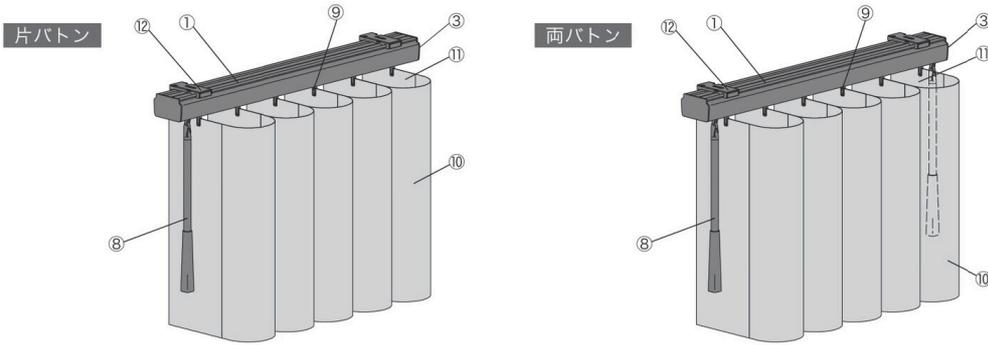
窓枠上部の壁面に取付ける場合に、壁面と額縁の段差を解消するために使用します。
 厚みは12mm・20mmの2種類があり、重ねて使用することもできます。

構造と部品

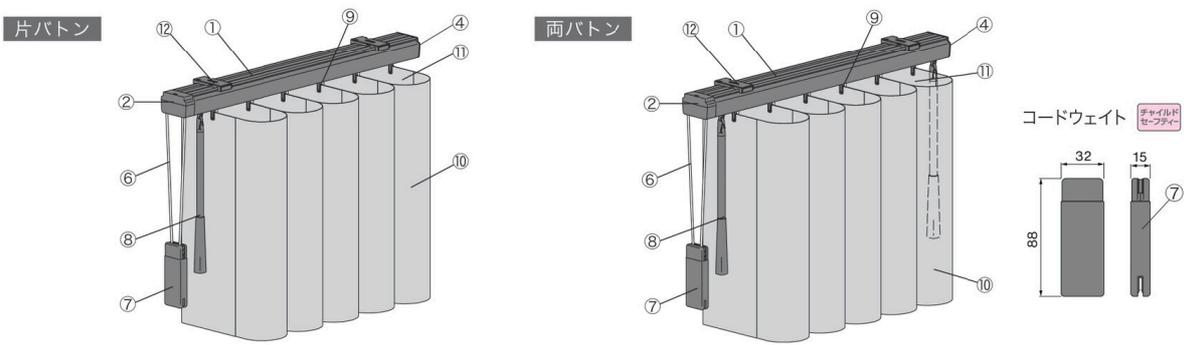
*製品高さは、取付けブラケット上端（正面付け補助金具は含まない）から生地下端までの寸法となります。

[単位：mm]

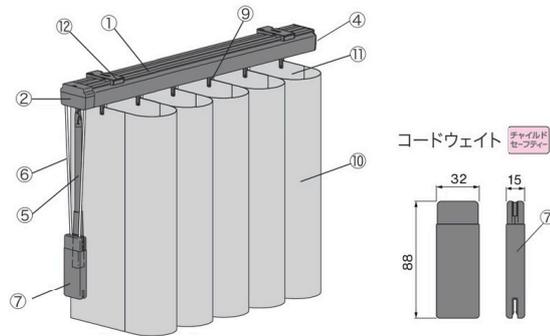
ボタン操作 「生地角度調整」・「製品の開閉」をボタンで行います。



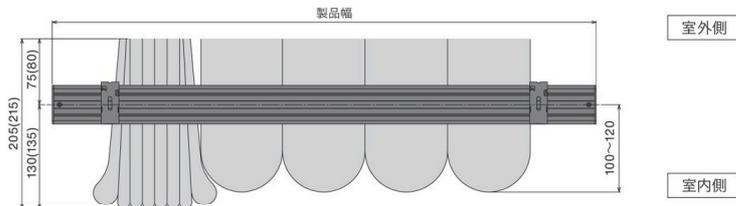
ボタン・コード操作 「生地角度調整」はボタンで、「製品の開閉」はボタン・ドライブコードの両方で行えます。



コード操作 「生地角度調整」はチルトポールで、「製品の開閉」はドライブコードで行います。



[見下げ図] *()内は「マージ遮光」の場合。

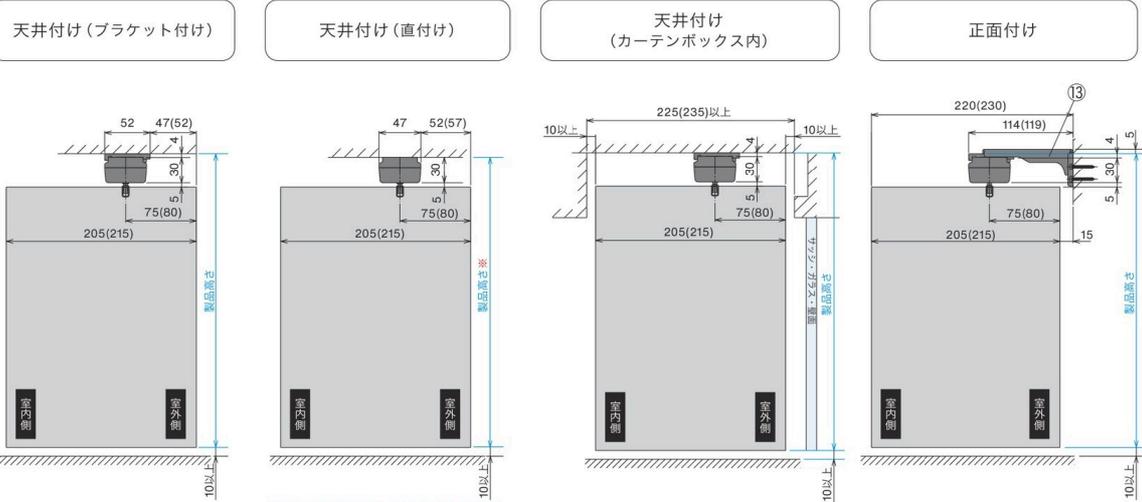


構造と部品

※製品高さは、取付けブラケット上端（正面付け補助金具は含まない）から生地下端までの寸法となります。

[単位：mm]

*()内は「マージ遮光」の場合。



※天井付け(直付け)の場合、製品高さはブラケット厚の4mm分短くなります。

部品名	操作部			材質	備考
	ボタン操作	ボタン・コード操作	コード操作		
① ハンガーレール	●	●	●	アルミ押し出し形材	マットホワイト、ライトグレー、ダークブラウン、ブラック
② 操作部	●	●	●	樹脂成形品	ハンガーレールと同系色
③ エンド部(ボタン操作)	●			樹脂成形品	ハンガーレールと同系色
④ エンド部(ボタン・コード操作/コード操作)		●	●	樹脂成形品	ハンガーレールと同系色 誤った操作をした場合など、通常操作以上の力が掛かった際に、製品を保護する装置が組み込まれています。
⑤ チルトボール *			●	アルミ押し出し形材・樹脂成形品	ハンガーレールと同系色
⑥ ドライブコード *			●	化学繊維	ハンガーレールと同系色 製品開閉用
⑦ コードウェイト * <small>※オプション</small>			●	樹脂成形品	ハンガーレールと同系色 お子さまの手が届かないようドライブコードを束ねることができます。
⑧ ボタン *	●	●	●	アルミ押し出し形材・樹脂成形品	ハンガーレールと同系色
⑨ ランナー	●	●	●	樹脂成形品	ランナー：乳白色、フック：クリアー
⑩ 生地	●	●	●	ポリエステル繊維・樹脂成形品	生地には芯地、スクリーンハンガー(クリアー)が取付けられています。
⑪ スクリーンハンガー(ボタン付き、ボタン無し)	●	●	●	樹脂成形品	クリアー ※生地連結部にはボタン付きのスクリーンハンガー、製品両端の生地にはボタン無しのスクリーンハンガーを使用します。
⑫ 取付けブラケット	●	●	●	ステンレス鋼板プレス成形品・樹脂成形品	
⑬ 正面付け補助金具	●	●	●	ステンレス鋼板プレス成形品	ハンガーレールと同系色 L字型の持出し金具、取付けブラケットと組み合わせて使用します。

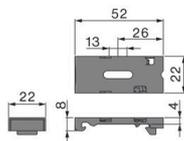
*の手で触る可能性が高い部品は抗菌加工を施しています。

(お願い) 安全対策部品をご使用になっても、事故が完全に回避されるわけではありません。コードの危険性を十分に認識した上でご使用をお願いします。
「コードウェイト」は、お子さまの手が届かない高さに操作コードを束ねることで、チャイルドセーフティーが有効になります。

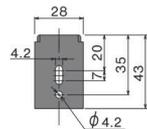
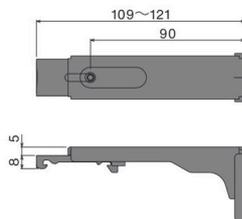
取付けブラケット

[単位：mm]

天井付け



正面付け



付属個数

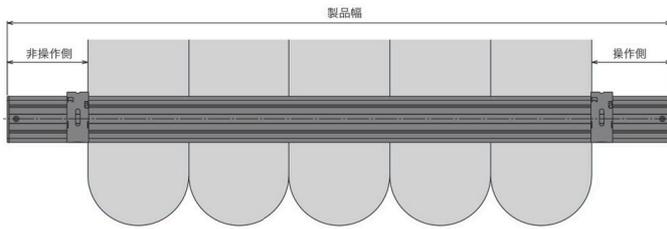
製品幅	個数
400～1000	2個
1005～2000	3個
2005～3000	4個
3005～4000	5個

製品幅と生地端部寸法

※製品端部すき間寸法は**目安寸法**としてご使用ください。生地の出来上がりは実際の寸法と異なる場合があります。 [単位: mm]

ご注意 製品の特性上、窓枠内に取付けると、下記の端部寸法および、レース部から光が入るため正面付けでの取付けをおすすめします。

採光時



操作方法		生地	操作側	非操作側
バトン操作	片バトン	メーレ	79	77
		フォルモ		82
	マージ遮光	79	79	
バトン・コード操作	片バトン	メーレ	90	77
		フォルモ		82
	マージ遮光	90	79	
コード操作	片開き	メーレ	90	77
		フォルモ		82

全閉時

※製品の構造上、生地を全閉にしても製品端部(片側)は、レース越しに光が入ります。また、製品端部にはすき間が生じます。

生地を回転させる方向により端部寸法が異なります。下図は生地を右回転した場合。 * ()内は「マージ遮光」の場合。

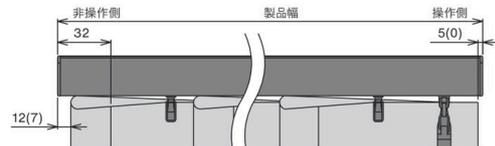
バトン操作

〈レースを操作側に向けて全閉にした場合〉

〈レースを非操作側に向けて全閉にした場合〉

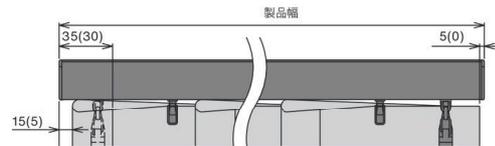
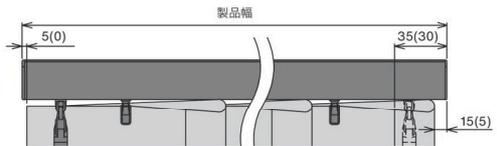
片バトン

※生地の向きによってバトンが生地の裏に隠れる場合があります。



両バトン

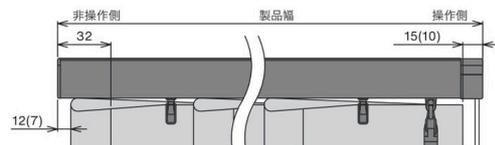
※全閉時に片側のバトンは生地の裏に隠れます。



バトン・コード操作

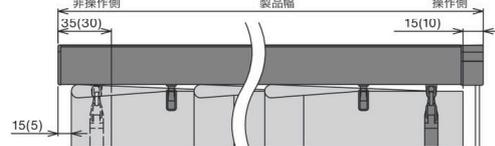
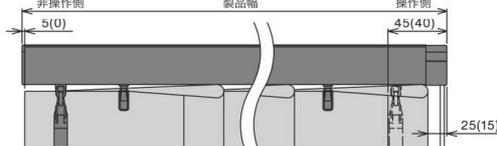
片バトン

※生地の向きによってバトンが生地の裏に隠れる場合があります。

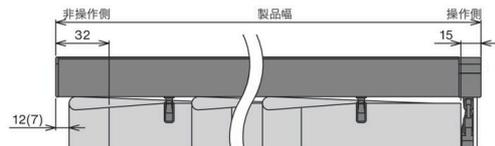
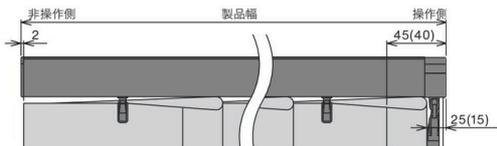


両バトン

※全閉時に片側のバトンは生地の裏に隠れます。



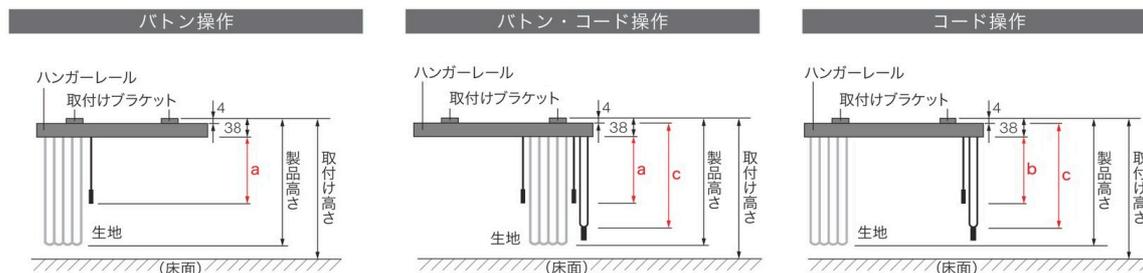
コード操作



■ バトン・チルトポール・ドライブコードの長さ

[単位: mm]

バトン・チルトポール・ドライブコードの長さは、製品の取付け高さによって異なります。製品の取付け高さをご指定ください。



取付け高さ	a寸法	b寸法	c寸法
	バトンの長さ	チルトポールの長さ	ドライブコードの長さ
400～600	300	300	300
610～800	300	300	500
810～1400	300	300	600
1410～1600	300	300	800
1610～1800	400	400	1000
1810～2000	600	600	1200
2010～2200	800	800	1400
2210～2400	1000	1000	1600
2410～2600	1200	1200	1800
2610～2800	1400	1400	2000
2810～3000	1600	1600	2200
3010～3200	1600	1800	2400
3210～3400	—	2000	2600
3410～3600	—	2200	2800
3610～3800	—	2400	3000
3810～4000	—	2600	3200

※バトン(a)・チルトポール(b)の長さは、左記寸法の中から指定することもできます。
 ※ドライブコード(c)の長さは、10mm単位で指定することもできます。(最短: 300mm)
 【小さなお子さまのいらっしゃるご家庭や施設でのご使用にあたって】
 ・製品取付け高さなどを考慮の上、床面からドライブコードの下端までを1030mm以上にご指定いただくと、小さなお子さまの首や体に引っ掛かりにくくなります。
 ※1030mm: 6歳児のおこ下までの高さ(JIS A 4811基準)
 ・コードウェイトを使い、危険のないよう手の届かない位置までドライブコードをたくし上げてください。

■ 製品重量 ※下記は計算式のため、実際の重量と誤差が生じる場合があります。目安としてご使用ください。

※計算式の製品幅、製品高さの数値はメートル(m)単位で計算してください。

生地名	製品重量
メーレ	(製品幅×1.3) + (製品幅×製品高さ×0.7) (kg)
フォルモ	(製品幅×1.3) + (製品幅×製品高さ×0.8) (kg)
マージ遮光	(製品幅×1.3) + (製品幅×製品高さ×1.1) (kg)

生地紹介

生地性能・安全性

製品仕様

採寸・発注・取付け

メンテナンス

調光できるファブリック製品

■ 納まり寸法の目安

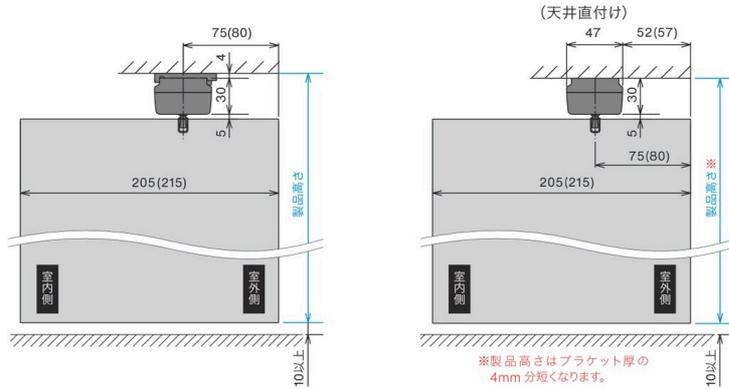
※寸法は計算値のため、実際の寸法とは多少異なる場合があります。目安としてご使用ください。

[単位: mm]

※製品高さは、取付けブラケット上端（正面付け補助金具は含まない）から生地下端までの寸法となります。

天井付け

*()内は「マージ遮光」の場合。



※製品高さはブラケット厚の4mm分短くなります。

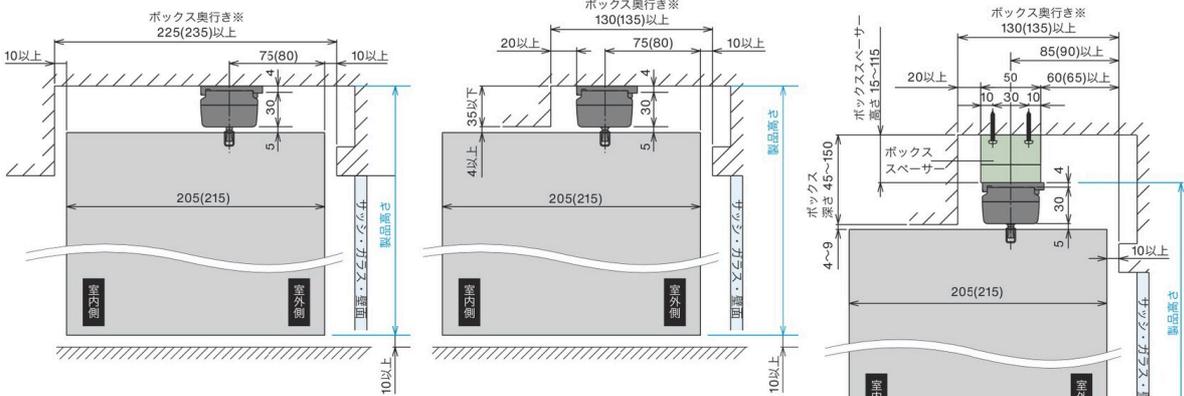
天井付け（カーテンボックス内への取付け）

*()内は「マージ遮光」の場合。

●製品全体をカーテンボックス内に納める場合

●ハンガーレールのみカーテンボックス内に取付ける場合

●ボックススペーサーを使用して取付ける場合



※ボックス奥行き寸法120～129mmの場合は、取付けブラケットを前後反転させて取付けることで納められます。

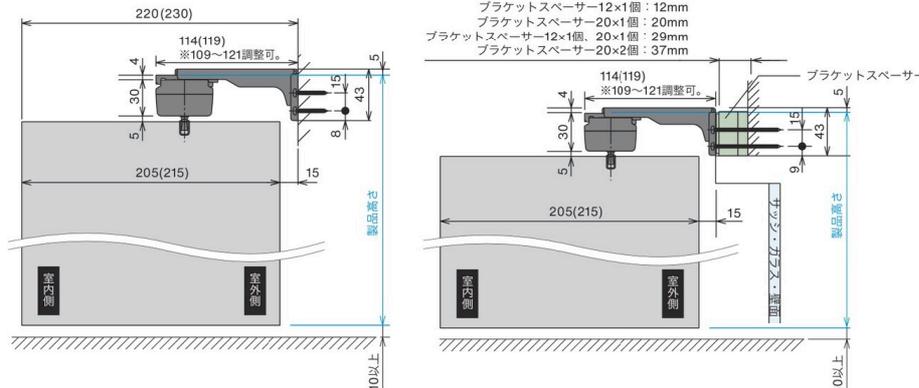
▶詳しくは81ページをご覧ください。
カーテンボックスの深さが36～44mmの場合は「ブラケットスペーサー12」をご使用ください。

正面付け

*()内は「マージ遮光」の場合。

●ブラケットスペーサーを使用して取付ける場合

ブラケットスペーサー12×1個: 12mm
ブラケットスペーサー20×1個: 20mm
ブラケットスペーサー12×1個、20×1個: 29mm
ブラケットスペーサー20×2個: 37mm



▶詳しくは80ページをご覧ください。

たたみしろ寸法

※たたみしろ寸法は、目安寸法としてご使用ください。生地の上上がりや癖により実際の寸法と異なる場合があります。

[単位：mm]

※製品の構造上、生地をたたみ込んだ際、生地は製品端部までたたみ込まれません。

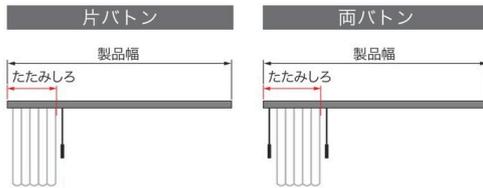


納まり寸法計算ツール ▶



たたみしろ寸法・窓枠の内側にたたみしろを残さない場合の製品幅を簡単に確認できます。

バトン操作



たたみしろ寸法目安 (生地：フォルモ)

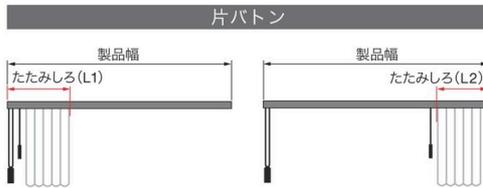
納まり \ 製品幅	500	1000	1500	2000	2500	3000	3500	4000
片バトン	140	210	280	350	420	490	560	630
両バトン	140	210	280	350	420	490	560	630

バトン操作

レールジョイント仕様 (生地：フォルモ)

納まり \ 製品幅	4500	5000	5500	6000
片バトン	700	770	840	910
両バトン	700	770	840	910

バトン・コード操作



L1：ドライブコード側のたたみしろ

L2：ドライブコードと反対側のたたみしろ

たたみしろ寸法目安 (生地：フォルモ)

L1・L2 \ 製品幅	500	1000	1500	2000	2500	3000	3500	4000
ドライブコード側にたたみ込んだ場合 (L1)	155	225	295	365	435	505	575	645
ドライブコードと反対側にたたみ込んだ場合 (L2)	140	210	280	350	420	490	560	630



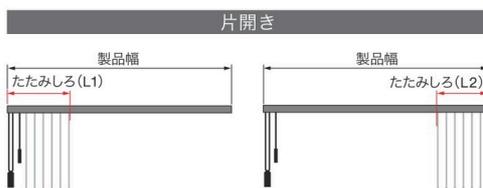
L1：ドライブコード側のたたみしろ

L2：ドライブコードと反対側のたたみしろ

たたみしろ寸法目安 (生地：フォルモ)

L1・L2 \ 製品幅	500	1000	1500	2000	2500	3000	3500	4000
ドライブコード側にたたみ込んだ場合 (L1)	155	225	295	365	435	505	575	645
ドライブコードと反対側にたたみ込んだ場合 (L2)	140	210	280	350	420	490	560	630

コード操作



L1：ドライブコード側のたたみしろ

L2：ドライブコードと反対側のたたみしろ

たたみしろ寸法目安 (生地：フォルモ)

L1・L2 \ 製品幅	500	1000	1500	2000	2500	3000	3500	4000
ドライブコード側にたたみ込んだ場合 (L1)	130	200	270	340	410	480	550	620
ドライブコードと反対側にたたみ込んだ場合 (L2)	115	185	255	325	395	465	535	605

コード操作

レールジョイント仕様 (生地：フォルモ)

L1・L2 \ 製品幅	4500	5000	5500	6000
ドライブコード側にたたみ込んだ場合 (L1)	690	760	830	900
ドライブコードと反対側にたたみ込んだ場合 (L2)	675	745	815	885

生地紹介

生地性能・安全性

製品仕様

採寸・発注・取付け

メンテナンス

調光できるファブリック製品

■ AIRLÉ

■ 部品色

部品色（ハンガーレール、バトン、チルトポール、ドライブコード、コードウェイトの色）は4色から選べます。
ご指定がない場合は、マットホワイト【No.125】になります。

バトン操作



マットホワイト【No.125】



ライトグレー【No.127】



ダークブラウン【No.667】



ブラック【No.5】

バトン・コード操作 / コード操作



マットホワイト【No.125】



ライトグレー【No.127】



ダークブラウン【No.667】



ブラック【No.5】

■ オプション

デザインオプション

・ウォームシリーズ (P.79)

大開口の窓に対応

・レールジョイント仕様 (P.72)

コーナー窓に対応

・コーナー取付仕様 (P.76)

さまざまな取付け方法に対応

・ブラケットスペーサー (P.80)
・ボックススペーサー (P.81)

操作方法

*製品に添付の取扱説明書をご覧ください。

製品の開閉は、生地の上端部をハンガーレールに対して垂直にしてから操作してください。



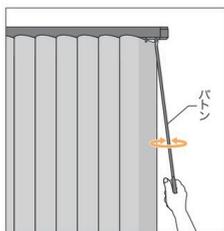
ボタン操作

「生地の角度調整」・「製品の開閉」をボタンで行います。

動画はこちら ▶

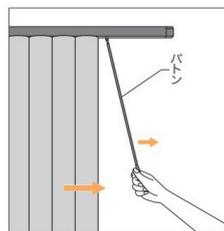


生地の角度調整



ボタンを回転させて
生地の角度を調整します。

製品の開閉



ボタンを開方向（または閉方向）へ引くことで
開閉を行います。
開閉の際はボタンをゆっくりと操作してください。

※ボタンを早く引くと生地が勢いよく移動し、生地が
バラつき、たたみ込みがきれいにできなくなります。
※両ボタン操作は、ボタンを早く引くと反対側のボタンが
エンド部から外れてしまいます。

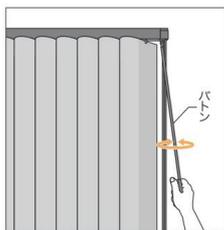
ボタン・コード操作

「生地の角度調整」はボタンで、
「製品の開閉」はボタンとドライブコードの両方で行えます。

動画はこちら ▶



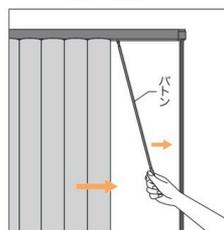
生地の角度調整



ボタンを回転させて、
生地の角度を調整します。

製品の開閉

ボタンで行う場合

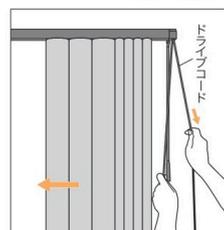


ボタンを開方向（または閉方向）へ引くことで
開閉を行います。

開閉の際はボタンをゆっくりと操作してください。

※ドライブコードやボタンを早く引くと生地が勢いよく移動し、生地がバラつき、
たたみ込みがきれいにできなくなります。
※両ボタン操作は、ボタンを早く引くと反対側のボタンがエンド部から外れてしまいます。

ドライブコードで行う場合



ドライブコードをゆっくりと下に引き、
開閉を行います。

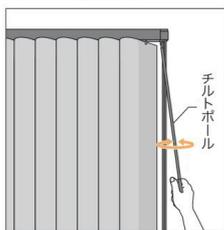
コード操作

「生地の角度調整」はチルトボールで、「製品の開閉」はドライブコードで行います。

動画はこちら ▶

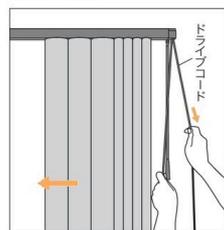


生地の角度調整



チルトボールを回転させて
生地の角度を調整します。

製品の開閉



ドライブコードをゆっくりと下に引き、
開閉を行います。

※ドライブコードを早く引くと生地が勢いよく移動し、
生地がバラつき、たたみ込みがきれいにできなくなります。

価格

生地紹介ページの「エアレ価格表」をご覧ください。

生地紹介

生地性能・安全性

製品仕様

採寸・発注・取付け

メンテナンス

調光できるファブリック製品